## 部門紹介

沖縄事務所では2つの部門に分かれています。

| GCR | PAS |
|---|---|

### GCR グローバル コンプライアンス アンド レポーティング

※GCR内のチームに、GCR Okinawa、ACR KOCHI、ACR Okinawa、Global Payroll Okinawa があります。

GCR部門は主に法人向け税務コンプライアンスサービス全般を提供しており、大きくグローバル業務と県内地元企業向け業務に分かれています。

| | |
|---|---|
| グローバル業務 | 主に東京・大阪の日系上場企業、外資系企業をクライアントとし、東京事務所、大阪事務所のメンバーとチームを組みながら税務コンプライアンス業務を行っています。<br>税務申告書作成、レポーティング業務、税金監査業務、給与計算、記帳代行、大型アウトソーシング経理業務を行っています。 |
| 県内地元企業向け業務 | 沖縄県内の中小企業、個人事業主をはじめ、社会福祉法人、医療法人などの県内の公益法人にもサービスを提供しています。<br>税務申告書作成のほか、定期的にクライアントを訪問し会計及び税務に係る指導、税務や経営相談の対応を行い、クライアントの事業を総合的にサポートする業務を行っています。 |

**プロフェッショナルな仕事をするための研修制度が充実**

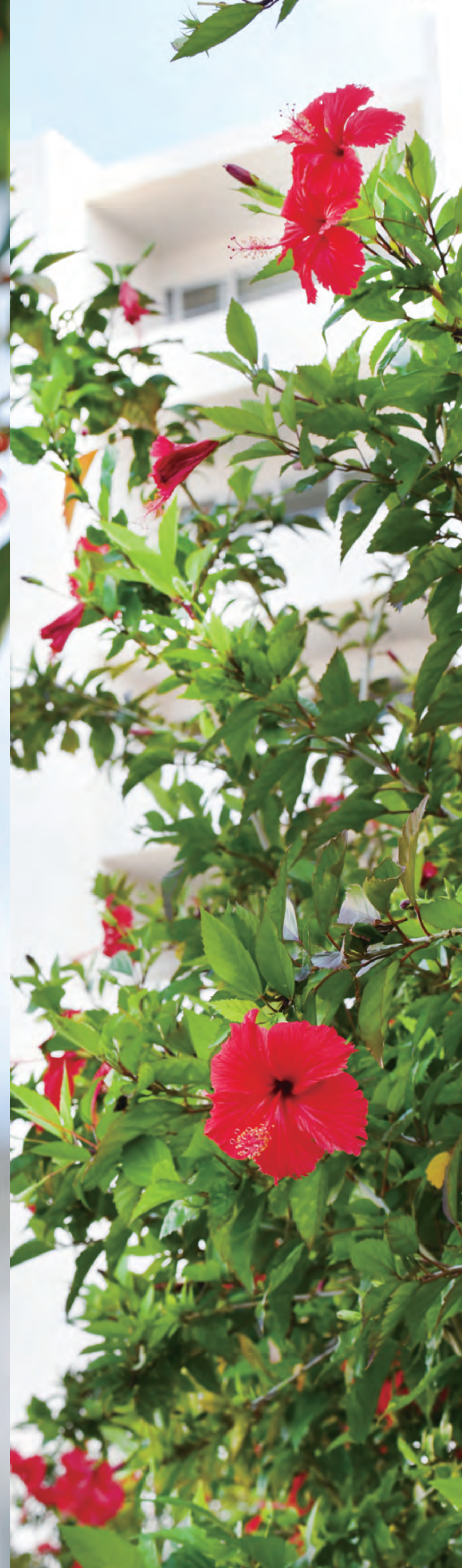
沖縄にいながら東京/大阪と同じ業務が出来ます。
また若手層が多いこともあり、未経験でもスムーズに業務に取り組めるような研修体制が充実しています。

### PAS ピープル アドバイザリー サービス

海外進出する企業の国際間異動に関わる外国人駐在員及び海外赴任出向者の個人確定申告作成を始めとした関連サービスを世界各国のEYと連携し行っています。

**英語を使ったグローバルな仕事**

連携する海外事務所とのやりとりをはじめ、海外からの赴任者とのコミュニケーションは、
原則、すべて英語となりますので、英語を使い、税務に関する知識を身に付けたい方に向いています。



https://www.eytax.jp/careers/

https://www.youtube.com/channel/UCr1D56Lk-IGz33yHk-a16mw
https://twitter.com/Japan_EY
https://ja-jp.facebook.com/EYJapanOfficial/

EY | Assurance | Tax | Strategy and Transactions | Consulting

**EYについて**

EYは、アシュアランス、税務、ストラテジー、トランザクションおよびコンサルティングにおける世界的なリーダーです。私たちの深い洞察と高品質なサービスは、世界中の資本市場や経済活動に信頼をもたらします。私たちはさまざまなステークホルダーの期待に応えるチームを率いるリーダーを生み出していきます。そうすることで、構成員、クライアント、そして地域社会のために、より良い社会の構築に貢献します。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

**EY税理士法人について**

EY税理士法人は、EYメンバーファームです。税務コンプライアンス、クロスボーダー取引、M&A、組織再編や移転価格などにおける豊富な実績を持つ税務の専門家集団です。グローバルネットワークを駆使して、各国税務機関や規則改正の最新動向を把握し、変化する企業のビジネスニーズに合わせて税務の最適化と税務リスクの低減を支援することで、より良い社会の構築に貢献します。詳しくは、ey.com/ja_jp/people/ey-taxをご覧ください。

©2020 Ernst & Young Tax Co.
All Rights Reserved.

Japan Tax SCORE 20201203 ED None

本書は、一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務及びその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EY税理士法人及び他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家へご相談ください。

ey.com/ja_jp

# The Future of Work : What are key skills?

EY Tax - Okinawa office

Building a better working world

# The Future of Work : What are key skills?

## EY税理士法人について

EY税理士法人は、EYのメンバーファームです。税務コンプライアンス、クロスボーダー取引、M&A、
組織再編や移転価格などにおける豊富な実績を持つ税務の専門家集団です。
グローバルネットワークを駆使して、各国税務機関や規則改正の最新動向を把握し、
変化する企業のビジネスニーズに合わせて税務の最適化と税務リスクの低減を支援することで、
より良い世界の構築に貢献します。

## 沖縄事務所の特徴

沖縄事務所の特徴として、主に次の3つが挙げられます。

### Diversity and Inclusiveness

**メンバーひとり一人に合った働き方**

- 「違い」を重要視するカルチャー 例)「LGBTQ+」に関わる活動を支援
- 女性の活躍支援
- スマートワークの推進 ※コアタイムの無いスーパーフレックス制の導入や休暇の取りやすさ、リモートワークの推進など

### Talent Management

**人を育てる、だから入ってから学べる**

- 手厚い社内研修制度
- サマースクールを通じた社内外の垣根を超えた人材育成
- 英語の先生が常駐
- 資格取得制度の充実

### Work Environment

**沖縄にいながらグローバルな仕事**

- 沖縄県内唯一のBIG4
- 沖縄にいながら、国内大手企業や外資系企業の税務申告など、中小・中堅事務所ではなかなか体験できない業務に携わることができる

EY Tax - Okinawa office

# Chief Interview

## 幸地 啓子（税理士）2012年入社

法文学部商学科卒業。高校時代に通った予備校の恩師との会話をきっかけに、「中小企業を元気に、より発展するための力になりたい」と、税理士を志す。
1980年、県知事認可 沖縄税務経理学院設立。日商簿記、税理士等の資格取得志願者のため、同学院で教鞭を執る。
1981年、税理士登録。同年、EY税理士法人 沖縄事務所の前身にあたる幸地啓子税理士事務所開業。
琉球大学・沖縄国際大学講師、沖縄税理士会理事、沖縄県監査委員、非営利法人 評議員等を歴任。
1998年、社会福祉関係に詳しいことから、東京の自民党本部より介護保険導入に伴う社会福祉法人会計基準の勉強会講師として招かれる。
2012年、税理士業務を通じて人材育成や沖縄県行政・税務行政への貢献が称えられ黄綬褒章受章。

### グローバル企業から中小企業までをカバー

沖縄事務所の業務は、大別してGCR（Global Compliance and Reporting）、PAS（People Advisory Service）、ACR KOCHI（Accounting Compliance and Reporting）の3つに分かれています。GCRとは、グローバル企業の海外子会社などの税務リスクの統制・管理を図るもので、海外進出を加速させている日本企業にとって必要不可欠な業務です。PASも同様に、国際税務の観点からグローバル報酬などに関する適切な税務アドバイスのサービスを提供するものです。この2つの業務に関しては東京本社と密接な関係のもと、サポート業務を中心に行っています。ACR KOCHIは、沖縄県内の中堅・中小企業に対する会計指導業務や税務申告代理業務が中心です。特に医療法人や個人クリニック、社会福祉法人といった特殊法人に大きな強みをもち、県内シェアは4割を占めています。グローバル企業から中堅・中小企業まで、幅広いフィールドをもつのが沖縄事務所の特色です。

### 沖縄からグローバルビジネスをサポート

日本企業は今、M&Aや現地法人の設立、あるいは現地企業との合弁企業設立など、さまざまな戦略によって海外進出に弾みを付けています。国内市場が成熟化したことで海外に成長の場を求めており、今後ともこの流れは続くことでしょう。海外進出に際して重要になるのが実は「Tax」です。税制は国によってそれぞれ異なり、進出国の税制を熟知していなければ事業戦略に大きく影響するため、場合によって本来は負う必要のなかった税務リスクさえも抱えかねません。沖縄事務所のGCRとPASの2つの業務は、まさにグローバルビジネスの成功を全面的にサポートするもので、ここに私たちのビジネスの醍醐味や働きがい、誇りがあります。国際税務に精通することで自ら成長の場を広げていける、着実にキャリアを形成できる、そんな面白みがあると自負しています。

### 貪欲に学び続ける人材に期待したい

現在、沖縄事務所の陣容は約190名です。今後も増員を続け、クライアントはもちろん、EYの中でも存在感を高めていきたいと考えています。また、アジア展開を射程に捉え、既に県内企業ではアジア進出の動きが始まっています。観光、サービス、食といった業態がアジアに進出している中、沖縄事務所はそのサポートも既に行っています。業容の拡大に伴って人員増強を計画しており、求める人材は貪欲に学び続ける人材、飽くなき向上心を持つ人材です。税理士資格がなくても、人材育成システムが整っているので心配ありません。フレックスタイム制や税理士試験の試験休暇などを活用して、合格を果たした人材もいます。グローバル企業や県内企業の成長に寄与していく、そんな仕事に共感を覚える人材に出会いたいと願っています。

## Employee 01

### 志望した理由

私は工学部専攻だったのですが、数字を扱うことが好きなことや、論理的思考が強いことなどから思い切って進路を変え、税理士を目指しました。簿記の基礎から勉強し、税理士科目を2科目取得した頃に、簿記学校の先生からEY沖縄事務所を紹介してもらったのです。実務を行いながら幅広く学べる制度や税理士法人のBIG4ならではの大きな仕事ができること、なによりオープンな社風や職場の雰囲気が温かいと感じたことが、志望した大きな理由でした。

### 仕事内容

Global Compliance and Reporting（以下、GCR）はクライアントに代わり申告書を作成しており、消費税および法人税等に触れる機会が多い部署です。一つのクライアントにつき、チームで仕事をするため、関わる方も多く、さまざまな視点を学べます。また、記帳代行等の業務もあり、会計にも触れるため、申告までの流れを把握することもできます。専門的な知識が求められる部署でもあるため、業務を通して知識を吸収し、スキルアップすることを心掛けています。

### 将来の目標

税務コンプライアンスのプロフェッショナルを目指し、自分自身の成長を通して社会に貢献できるようになりたいです。入社当時に思っていた以上に学べる環境なので、ひとつ一つ確実にベース作りの勉強を怠らず、実務に向き合いながら資格取得に励みます。EYには尊敬でき、頼りになるチームメンバーが大勢います。経験を積みながら、周りを見習って、自分の短所を補うことを心掛け、クライアントからも信頼されるような存在になりたいと考えています。

### 求職者へのメッセージ

EY税理士法人はチームでの仕事が多く、個々を尊重してくれる会社です。分からない点はすぐアドバイスを受けることができ、責任を持たせてくれるため、入社して改めて働きやすい環境だと感じました。学べる制度は多様にあるので、チャレンジできる可能性は広がっています。一人ひとりの能力を最大限に活かせる環境はグローバル化へ対応でき、これからの日本経済には必要なことだと感じています。EY税理士法人で、日本経済の成長を担う人材へとともに成長していきましょう。

Profile
**杉園 弘起**
沖縄事務所
GCR

工学部中退後、専門学校に進学。経理本科税理士コース卒。2019年9月からGCR部門に正社員として入社。税務に関わる全般を行うため、沖縄事務所のみでなく、東京などの他事務所と連携して業務をこなす。クライアントより、様々な視点からのご意見をいただくことが多く、学べることにやりがいを感じている。

## Employee 02

### 志望した理由

EYに興味をもったきっかけは、大学主催の企業合同説明会でした。沖縄県内では珍しいフレックスタイム制を導入しており、ひとり一人に合った働き方ができる事にとても魅力を感じました。業務に関しては全くの未経験で不安もありましたが、法人説明会や先輩方から、充実した研修制度や資格取得のためのサポートがあると聞き、入社を決意しました。入社してからも、「人材を育てる」という風土を感じており、いろいろな事にチャレンジできる環境が整っています。

### 仕事内容

Global Payroll（以下、GP）では、東京事務所とクライアントごとにチームを組んで、主にクライアントの給与計算を担っています。クライアント先は国内大手から中小、外資系企業とさまざまで、沖縄にいながら他の税理士事務所では経験できないようなグローバルな仕事を受け持つことができます。社内に税理士資格や社労士資格をもっている方が多く、専門的な助言やフィードバックがもらえることもEYの特徴だと思います。

### 将来の目標

社会保険労務士の資格取得が目標です。今後はpayroll業務も一社あたり数百名規模のクライアントが増えるため、給与計算・社会保険業務のスペシャリストとして大企業のクライアント業務にメインで関われたらと考えています。また、英会話レッスンや部署ごとの研修を活用し、海外企業の担当窓口となれるように語学力も向上させていきたいです。チーム内のコミュニケーションを大事にし、将来的には沖縄GPチームの柱となれるよう信頼関係を築いていきたいと考えています。

### 求職者へのメッセージ

フレックスタイム制やリモート勤務で、メンバーひとり一人にあった働き方ができます。女性管理職の割合も高く、産休・育休や時短勤務制度も設けられているので、女性が安心して働ける環境があります。沖縄事務所は特に明るく、業務外のイベントでも上司部下関係なく全力で楽しめます。楽しむ時は思いっきり楽しみ、仕事では適切なアドバイスを受けることができるメリハリのある職場です。会計事務所に堅苦しいイメージを持っている方でも、楽しく充実した職場になると思います。

Profile
**砂川 陽和**
沖縄事務所
GP

法文学部総合社会システム学科法学専攻卒。在学中の2019年9月からGlobal Payrollにインターンシップ生として入社。サマースクールを受講し簿記検定3級に合格。2020年4月にAssistant Staffとして正社員入社。現在7社のクライアントを担当し、給与計算の他、社会保険手続業務を行う。

## Employee 03

### 志望した理由

きっかけはインターンシップの説明会です。税理士法人のBIG4の一つであるEYの事務所が沖縄にあることを知り、また、英語を使った仕事をしたい私の意向と合っていました。先輩方が楽しそうに会社のことやキャリアプランについて話している姿にもとても魅力を感じました。簿記の勉強についても不安があったのですが、未経験でもサポートをしてくれる環境が整っている会社であると知り、入社を決めました。

### 仕事内容

私が所属するPeople Advisory Services(以下、PAS)では、主に所得税や住民税など個人に対する税金を取り扱っています。その中でも沖縄事務所では、日系企業の海外出向者および外資系企業の日本赴任者に対してサービスを提供するInboundチームが主体で、税務申告書の作成や税務相談等のコンプライアンス業務を担っています。EYの海外オフィスとの連携もあり、各国での申告書作成に必要なデータの共有や質問など、英語が主体となる業務も多くあります。

### 将来の目標

一日でも早く自分自身の力で課題解決できるように常に税務知識を深め、高度な税務サービスを提供できるようになることが目標です。また、業務の効率化のために部門ではIT班を設け、使用するソフトをアップデートし、業務の進め方も変化し続けています。新機能や技術を駆使してパフォーマンスを上げるためにも、常に新しい情報にネットワークを張り、ITの技術や知識を深め、目覚ましく変化し続ける時代の最先端を生きる人材に成長したいと思います。

### 求職者へのメッセージ

EY税理士法人は社員に寄り添う素晴らしい会社です。働きやすい環境が整っているのはもちろんのこと、チャレンジする人を応援してくれます。税務知識がほとんどない人でも受けられる充実した新人研修や、各人の語学レベルに合わせた、レッスンなども整っています。社員ひとり一人が輝いていて会社全体が明るく、その中で働いている自分も目標に向かって頑張ることができると思います。

Profile
**赤嶺 久玲愛**
沖縄事務所
PAS

法文学部国際言語文化学科卒。大学3年生の夏に参加した短期インターンシップをきっかけに、EY税理士法人で働きたいと思い、卒業後の2020年4月に正社員として入社。"Even the longest journey begins with a first step"をモットーに、仕事を進めるよう心がけている。

## Employee 04

### 志望した理由

私は大学時代から税理士を目指していました。就職先の情報収集をしているうちに、EYは沖縄で唯一のBIG4であること、沖縄にいながら国内大手企業や外資系企業の税務申告など、中小・中堅事務所ではなかなか体験できない業務に携われること、人材育成制度が充実しており働きながらでも資格取得が可能なことに魅力を感じました。EYは私自身が税務のプロフェッショナルになるためにベストな環境です。

### 仕事内容

ACR KOCHIでは主に沖縄県内の企業に対する税務申告や、個人事業主の確定申告業務、経営支援といった幅広い業務を行っています。中でも、月に一度クライアントへ訪問し、会計記録が間違いなく作成されているかを確認し指導するという「巡回監査」が主な業務です。経営者の方と直接コミュニケーションをとることが多く、経営上の問題や従業員には相談できないような悩みをサポートすることができるので、とてもやりがいのある仕事だと感じています。

### 将来の目標

クライアントへ最高のサービスを提供するために常に向上心を持ち、スキルアップに励む姿勢が重要であると考えています。私はEYの理念である「Building a better working world～より良い社会の構築を目指して」を念頭に、税務のプロフェッショナルとしてクライアントへ最先端の税務サービスを提供し、沖縄の経済発展に貢献できるような税理士になりたいと思っています。

### 求職者へのメッセージ

社内には研修制度が充実していて、スキルアップするための環境が整っています。大手税理士法人は英語が必須というイメージがあるかと思いますが、EYには英語の講師が常駐しており、ランチをしながら自分のレベルにあったレッスンを受講することもできるので、英語が苦手な方でも学べる機会がある会社です。新しいことにチャレンジしたい、自ら意欲的に学びスキルアップしたいという皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています。

Profile
**宮城 隆希**
沖縄事務所
ACR KOCHI

法文学部総合社会システム学科経済学専攻卒。税理士資格取得後に就職をしようと考えるも実務が想像しづらく、勉強したことを活かしてみたいと思い、会計科目に合格後、2018年1月に入社。ACR KOCHI部門に所属し、主に沖縄県の一般企業や公益法人、医療法人など多種多様なクライアントの監査・税務申告に携わる。

## 育児休業について2名へのインタビュー

### いつ育児休業を取られましたか。取得の際、周りの反応はどうでしたか？

2016年9月に次女が産まれ、翌月から1カ月間育児休業を取得しました。当時、私の周りの男性では、育児休業の取得はめずらしく、友人からは「男性の育休取得なんて凄い会社だね」と驚かれました。沖縄では親類を集めて出産祝いを行うことが多く、長男、長女の時の準備は親に任せきりでしたが、今回は自ら対応できたので思いがけず両親も喜んでくれました。それに、この上なく嬉しかったことは、2歳の長女の笑顔が増えたことでした。妻が次女を見ている間、私が長女に時間をかけることができ、家族全員がハッピーになれました。

### 育休中の過ごし方を教えてください。

最初の一週間が特に大変でした。男性の育休は家事と育児の「お手伝いをする」くらいのつもりでしたが、実際は主体的に家事や育児をする必要があり、とにかく失敗ばかりでした。食事の用意や長女の学校・習い事の送り迎え、洗濯・掃除等を習慣化していき徐々に体で覚えながら、夜泣きする次女の世話など、24時間体制で家事育児の大変さを身に染みて感じました。同時に、妻への感謝の気持ちと、子供達の日々の成長を間近で見られる環境で、一緒に過ごすことができた貴重な期間でした。

### 仕事復帰の際、どのようなことを感じましたか？ また、どのように育児と仕事を両立していますか？

育児休業中に私の担当業務を対応してもらった、上長及びチームメンバーには本当に感謝しています。クライアント対応など私の不在中でも調整いただいたおかげで、復帰後スムーズに担当業務に就く事ができました。育児休業を経て家事育児への関わり方も変わり、現在ではフレックスタイム制を利用して、仕事と家庭を両立しています。学校の送り迎えや授業参観へ参加したり、通常は夕方のラッシュより早めに帰宅して子供達との入浴や宿題、夕食といった家族との関わりの後に、残務を対応したりするなど、今までよりもスケジュールを調整する意識が高まりました。

**仲村 吉樹**
沖縄事務所 ACR

会計・簿記コース卒。2013年入社。外資系企業を中心に、税務申告業務や記帳代行及び給与計算といったバックオフィス業務、日系企業の税金監査業務等に従事。バックオフィス業務では沖縄シェアドサービスセンターの業務立上げを中心になって推進。

### いつ・どれくらいの育児休業を取る予定ですか？ 取得しようとした際、周りの反応はどうでしたか？

繁忙期真っ最中での出産だったため、出産前に里帰りをし、2週間弱の育児休業を取り、繁忙期が落ち着いたタイミングで自宅に戻ることにしていました私が所属する沖縄事務所のチームは若手スタッフが大多数で、私の育休取得当時はお子さんをお持ちの男性職員が少なく、まだ育休取得実績がなかった状況でした。そのような中でもネガティブな反応は全くなく、業務面のサポートを受けられたことに感謝しています。

### 育休取得について、どなたかに相談されましたでしょうか？

直属の上司に加えて、当時の人事部門長にも相談し、今後は女性に限らず男性も育休取得することがスタンダードとなるため、率先して育休を取得するように、と後押しされ、有難いことに多方面からフォローいただきました。現在はチームリーダーとなり、後輩達から育休取得の相談を受けることが多いので、自身の経験を活かして、性別に限らず安心して育休取得・復帰ができるようにサポートしています。

### 今後は、どのように育児と仕事を両立していきたいですか？

実際に子育てを経験し、ここまで育児が大変だとは思っていなかったのが正直なところです。特に乳幼児のころは急に熱を出すなど、想定外の出来事も多く、予定通りに進まないことばかりでした。そのような状況で一番有難かったのが、EYのフレックス/リモート勤務でした。また、同僚が私の状況をよく理解してくれ、色々な場面で直接・関節的にサポートしてくれたことも大変心強かったです。EYでは制度としてフレックス/リモート勤務は確立しているので、育児と両立しているメンバーへの理解を深めていくことが、より働きやすい環境を作る上で重要だと思います。

**毛利 隆**
沖縄事務所 GCR

法学部卒。2015年沖縄事務所に赴任。沖縄GCR部門の立ち上げ後、拡大にあたり事務所運営・管理にあたり中心的な役割を担当。主に、日系上場企業及び外資系企業に対する税務申告業務、税金監査業務及び国内・国際税務に関するアドバイザリー業務を担当。

## 制度紹介

未経験でもスムーズに仕事が取り組めるよう、充実した研修制度を整えています。

### 人を育てる、だから学べる

#### サマースクール

税理士資格を持つメンバーによる、簿記2級対策講座を実施。年々、難易度が高くなっている簿記2級を合格できるようサポート

| | |
|---|---|
| 目的 | 社内外の税務・会計人材育成のため |

#### 資格取得制度

資格を取得するため、予備校通学・通信講座受講などの学費として、8割の費用を法人が負担する制度（科目合格を果たした場合は全額補助）

| | |
|---|---|
| 目的 | メンバーの資格取得を支援し、各個人のスキルアップをサポートするため |

#### 英語レッスン

ネイティブの英語の先生が常駐しており、EYメンバーは無料でレッスンを受講することが可能。英語のスキルアップをサポート

| | |
|---|---|
| 目的 | クライアントのニーズならびに、自己のスキルアップとなるよう英語学習の場を提供 |